

伊豆東部火山群

○概況（平成 18 年 10 月）

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○地震及び微動の発生状況

地震活動は静穏に経過しました（図 1、図 2－①）。火山性微動は観測されませんでした。

○GPS 連続観測による地殻変動の状況

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変動は認められませんでした（図 2－②～④）。

○噴煙の状況

伊東市役所に設置している遠望カメラでは、噴煙などの表面現象は認められませんでした。

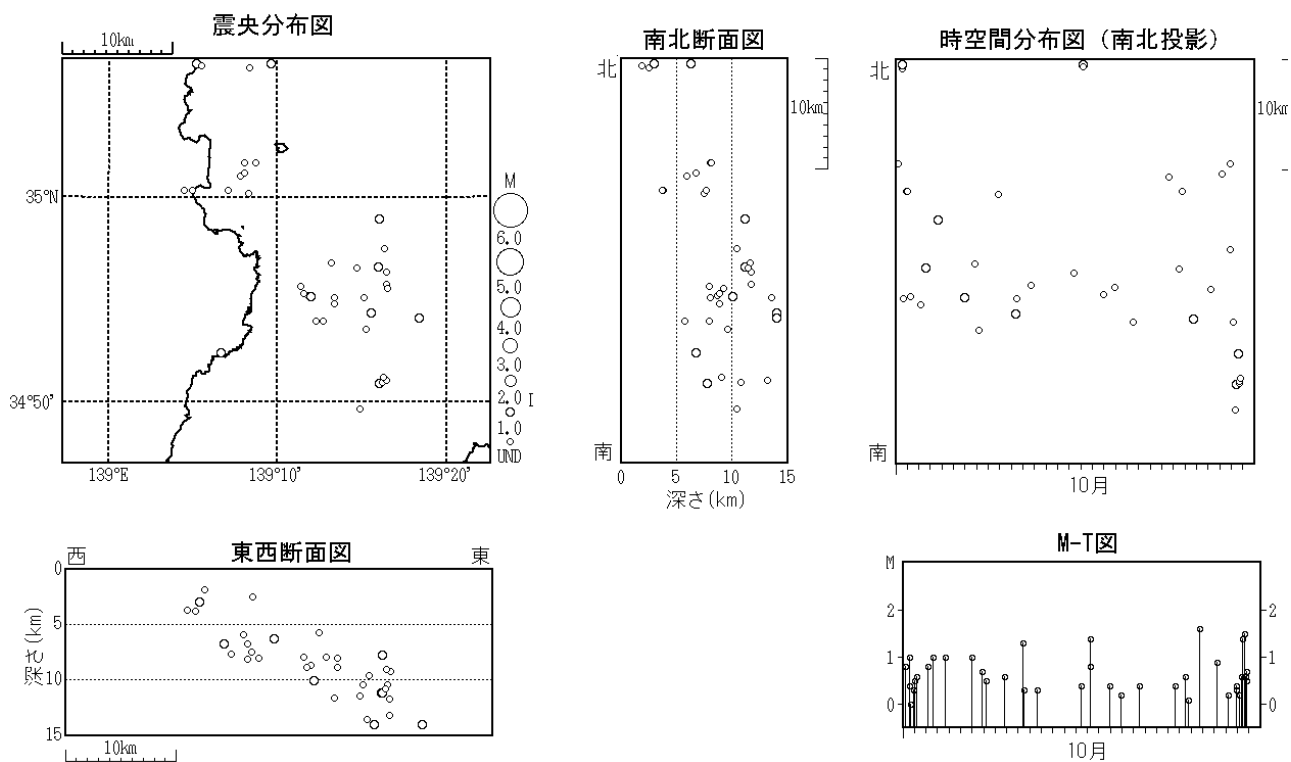


図 1※ 10 月の地震活動経過（2006 年 10 月 1 日～10 月 31 日）

M（マグニチュード）は地震の規模を表します

※この資料は気象庁のほか、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等も利用して作成しています。
本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

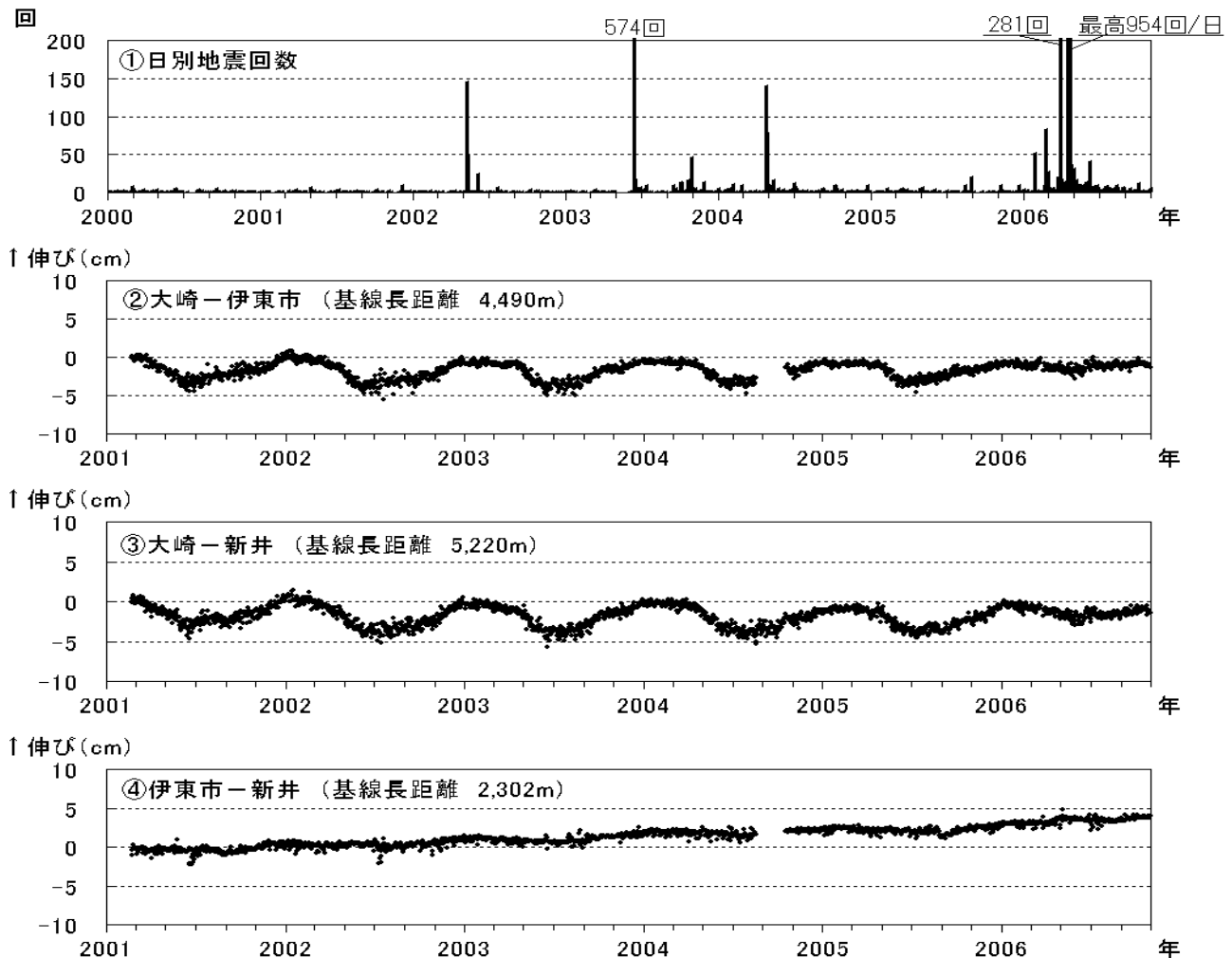


図2 伊豆東部火山群 最近の火山活動経過図（2001年1月～2006年10月）

- ①：鎌田観測点で観測した日別地震回数
 ②～④：GPS連続観測による日平均値です（観測開始は2001年3月です）
 基線長変化に見られる冬季の伸びと夏季の縮みの傾向は季節変動による変化です
 （②～④は図3のGPS基線②～④に対応しています）

○観測点情報

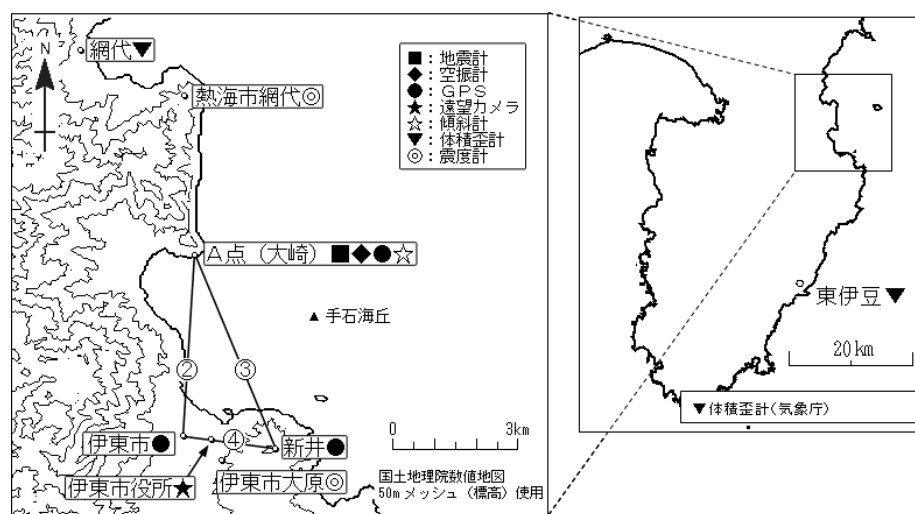


図3 伊豆東部火山群 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）
 GPS基線②～④は図2の②～④に対応しています